

# 平成29年度 長久手市香流川整備計画

(香流川を活かしたまちづくり)



推進委員会

平成30年1月31日(水)

# 長久手市香流川整備計画推進委員会

---

1. 香流川整備計画の確認について
  - 1-1. 香流川整備のコンセプト
  - 1-2. 重点箇所抽出
  - 1-3. 継続的な維持管理計画の考え方
  - 1-4. 事業計画工程
  
2. 今年度の実施事業の結果について
  - 2-1. 香流川の一斉清掃活動・草刈りの実施
  - 2-2. 前熊地区竹林整備の実施
  - 2-3. 平成29年度愛知県実施事業
  
3. 今年度以降の実施事業について
  - 3-1. 1号公園整備計画
  - 3-2. 香流川護岸近自然川づくり
  - 3-3. 香流川植栽整備計画

# 香流川整備計画 (香流川を活かしたまちづくり)



## 1. 香流川整備計画の確認について

## 1-1. 香流川整備のコンセプト

### ①香流川の整備方針・目指す姿

香流川を軸とした「まちづくり」

**水と緑・人・未来をつなぐ交流軸** ～香流川～

水と緑軸

豊かな水と緑・風を  
まちなかに呼び込み・  
つなぐ

交流軸

人と人、人と緑、  
新しきと古き、東と西を  
結び、癒しや賑わいを育む

未来軸

魅力(潜在能力)を活かし  
市民とともに新たな  
長久手市を創る

## ②香流川遊歩道をつなげる

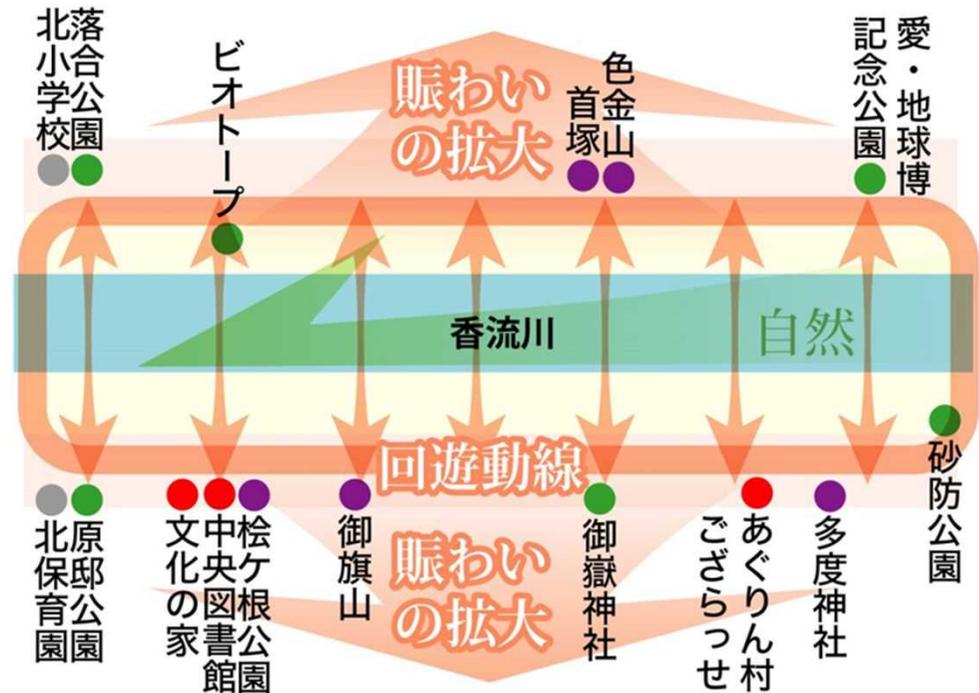
### 香流川遊歩道をつなげる



溝下橋上流右岸



あぐりん村周辺の左岸の竹林



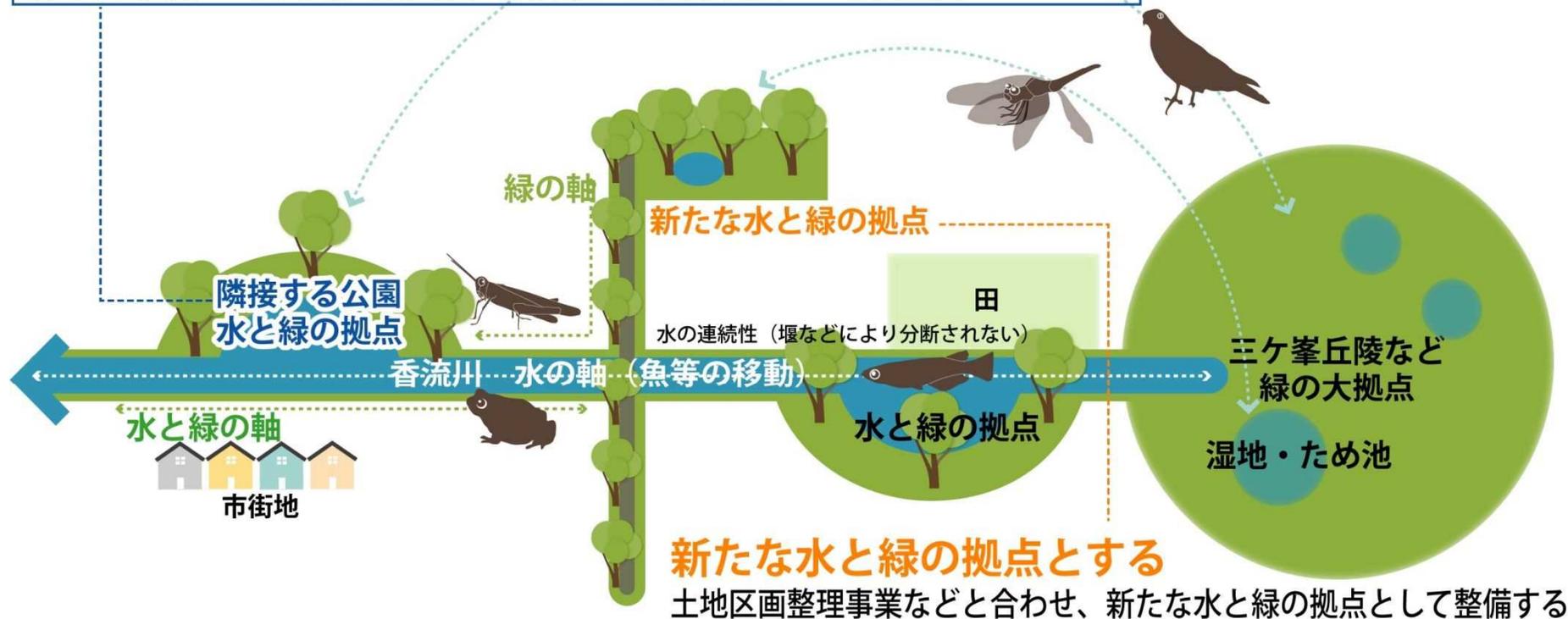
→香流川遊歩道の未整備区間の延伸、  
香流川を活かした回遊動線により、市内への賑わいの拡大を図る

### ③水と緑をつなぐ

#### 沿川の公園や公共施設を取り込む

沿川の公園や公共施設等を取り込み、水と緑の拠点として一体的に整備する。

- |          |                          |             |
|----------|--------------------------|-------------|
| ①公園西駅周辺  | ：公園西駅周辺土地区画整理事業の調整池・公園等  | (土地区画整理事業内) |
| ②香流川中上流部 | ：あぐりん村～ライスセンター付近の香流川遊歩道  | (市管理)       |
| ③岩作橋周辺   | ：岩作橋下流落差工～南島橋付近の竹林・河畔林等  | (県整備予定)     |
| ④石田橋周辺   | ：石田橋上流ビオトープ・桧ヶ根公園・文化の家付近 | (県整備済)      |
| ⑤原邸公園周辺  | ：北小学校・原邸公園・落合公園・北保育園付近   | (県整備済)      |



- |            |                      |
|------------|----------------------|
| ⑥市役所周辺     | ：県道春日井長久手線・長久手市役所駐車場 |
| ⑦長久手古戦場駅周辺 | ：長久手中央土地区画整理事業調整池    |

# ④水と緑をつなぐ

**まちづくりにおける重要な基軸**  
 分断された水と緑の軸をつなぐ  
 →都市計画緑地「香流川緑地」の延伸

延伸 香流川緑地 (用途地域) 延伸

遊歩道計画のみ 遊歩道整備済(左岸)



## ⑤沿川の公園・公共施設を取り込む

一体的な水と緑の拠点  
沿川の公園・公共施設を取り込む





# 1-3. 継続的な維持管理計画の考え方



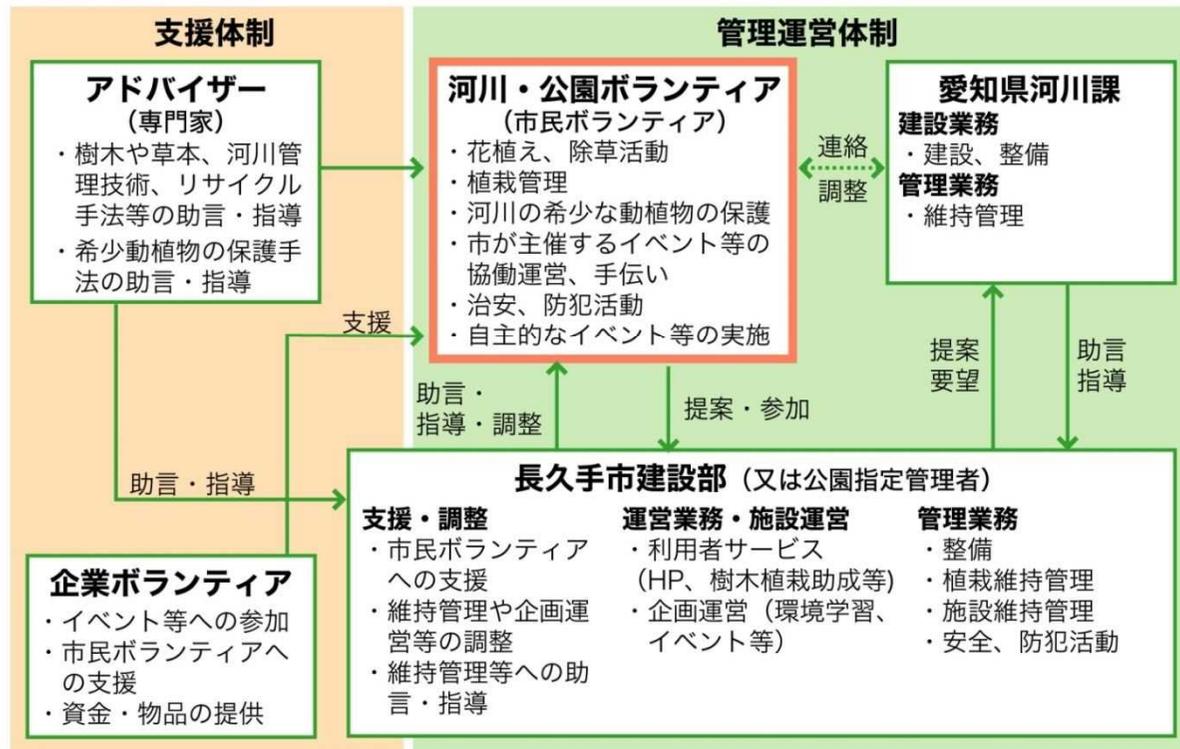
香流川をきれいにする会

香流川における市民ボランティア活動や市内のイベント

リニモ沿線合同大学祭実行委員 ながくてアートフェスティバル

市民ボランティア団体の活動を市や県が支援  
香流川に目を向け、参加しやすい環境づくり

維持管理体制  
(提案)



# 1-4. 事業計画工程

整備箇所	整備内容	整備の重要性 制約等	短期	中期	長期	a香流川 岩作橋下流落差工	①岩作橋下流落差工の改善 (分散型落差工等) ②石積みによる修景 ③歩道整備(左岸)	県等との協議必要。未整備 区間で、県の河川整備 に合わせて一体的整備。
			(~3年内)	(~10年内)	(~30年内)			
香流川全川 (未指定区間)	都市計画緑地「香流川緑地」の延伸	市関連課・市民・県等との協議必要。河川区域内である。一体的・持続的な整備促進のために重要。						
香流川全川	護岸の除草や河畔林の間伐等の維持管理	県等との協議必要。愛護会設立など市民参画も検討する。外来生物対策や頻度・手法、リサイクル等も要検討	継続した取り組み、市民参画					
長久手市全域	雨量や流量等のモニタリング調査、生物や植生状況等データの収集・整理	川の特性の把握した上での河川対策、総合的な治水・砂防対策、災害への対応策を検討するために重要。	継続した取り組み、市民参画					
長久手市全域	里山・田園・湧水・動植物等の保全・保護、サイン・ベンチ・照明等の整備	市関連課等との協議必要。愛護会設立、ワークショップなど市民参画も検討する。	継続した取り組み、市民参画					
長久手市全域	ワークショップや協議会等の設立・協議	市民、市民団体、市や県の関係部局、企業、専門家等と連携、協議、情報交換等を図る場の創出。市民参画・主体のイベントや維持管理等持続的・広域的な取組のために重要。	継続した取り組み、市民参画					
長久手市	香流川整備計画検証委員会の設立・検証・検討(提案)	本計画が適切に進められているか検証、今後の整備のあり方の検討をするために必要。	継続した取り組み					
①公園西駅周辺	①1号調整池	緩傾斜護岸等多自然化、地下貯留槽の整備						
	①1号公園	香流川の緩傾斜護岸、スロープ整備						
	①2号調整池	地下貯留槽の整備、上部緑化						
	①2号公園	香流川遊歩道と一体的な空間創出	市関連課・周辺住民・県等との協議必要。土地区画整理事業区域内であり5年内の整備で、計画の段階から市民参画が可能。	計画の段階から話し合い、市民参画の継続				
②香流川遊歩道	②香流川遊歩道	歩道整備(右岸・土地区画整理事業内)、護岸の除草、河畔林の間伐、高木植栽	市関連課・周辺住民・県等との協議必要。土地区画整理事業区域内で整備に合わせて一体的整備。香流川緑地・遊歩道の延伸として、整備の重要性は比較的高い。					
	③香流川	河床掘削、小川の再生(水制工・礫列の河床リブ)、既存落差工の改修(分散型落差工等)	市関連課・周辺住民・県等との協議必要。川の特性を把握した対策が必要。河床に土砂が堆積・外来生物や樹木が繁殖しており要対策。					
	④香流川	河床掘削、小川の再生(水制工・礫列の河床リブ)	市関連課・周辺住民・県等との協議必要。川の特性を把握した対策が必要。					
②香流川中上流部	①あぐりん村や沿川の余剰地等	テラス・オープンカフェ等の整備(検討)						
	①護岸	緩傾斜護岸等多自然化	市関連課・県等との協議必要。県の都市計画道路・橋梁整備に合わせた一体的整備が必要。河道は川の特性を把握した対策が必要。					
	②都市計画道路・橋梁	河川環境の保全対策、景観検討	市関連課・県等との協議必要。県の都市計画道路・橋梁整備に合わせた一体的整備が必要。河道は川の特性を把握した対策が必要。					
	②河川管理用通路、スロープ	橋梁との擦り付け、高水敷や川裏のスロープ整備	市関連課・県等との協議必要。川の特性を把握した対策が必要。					
	④香流川	小川の再生(水制工・礫列の河床リブ)	市関連課・周辺住民・県等との協議必要。川の特性を把握した対策が必要。					
③香流川遊歩道	河岸法面や堤防裏余剰地等への高木植栽	市関連課・県等との協議必要。制約の少ない箇所から、河川管理用通路やスロープ整備に合わせて整備	制約の少ない箇所から整備					
⑤香流川	既存落差工の改修(分散型落差工等)	県等との協議必要。川の特性を把握した対策が必要。						
④石田橋周辺	①香流川 低水護岸・河床	①香流川 低水護岸の改善 (低水護岸の撤去、分散型落差工応用の対策工、護岸・水制工の対策工)						
⑤原野	②香流川 高水敷	②香流川 高水敷						
	③香流川 石田橋下流	③香流川 石田橋下流						
	④香流川 河岸法面や護岸、高水敷等	④香流川 河岸法面や護岸、高水敷等						
	⑤香流川 落差工	⑤香流川 落差工						
	香流川 北保育園跡地、 河川占用区間	香流川 北保育園跡地、 河川占用区間						

2-1.香流川一斉清掃

2-2.前熊地区竹林整備の実施

平成30年1月31日  
平成29年度香流川整備計画推進委員会

2-3.平成29年度愛知県実施事業  
石田橋上流の浚渫

3-1.1号公園整備計画  
3-2.香流川護岸近自然川づくり

3-3.香流川植栽整備計画

[水辺の緑の回廊]  
整備(植樹)

## 香流川整備計画 (香流川を活かしたまちづくり)

### 2. 今年度の実施事業の結果について

## 2-1. 香流川一斉清掃活動・草刈りの実施(継続)

共催:長湫地区北部自治会連合会、香流川をきれいにする会、長久手市土木課

- 1) 清掃場所: 西原橋から新富士浦橋
- 2) 清掃活動実施結果

	石田橋周辺	原邸公園周辺	全体の収集量	
日付	参加人数	参加人数	可燃・不燃ごみ	草刈り
4月22日(土)	11名	43名	約20袋分	資源収集カゴ40個分
6月24日(土)	29名	79名	約30袋分	資源収集カゴ50個分



## 石田橋周辺

平成29年4月22日(土) 参加人数11名 可燃・不燃ごみ約20袋 資源収集カゴ40個分の草刈りを実施(原邸公園周辺含む)



平成29年6月24日(土) 参加人数29名 可燃・不燃ごみ約30袋 資源収集カゴ50個分の草刈りを実施(原邸公園周辺含む)



清掃活動及び草刈りは年3回程度を継続して行う予定

## 原邸公園周辺

平成29年4月22日(土) 参加人数43名 可燃・不燃ごみ約20袋 資源収集カゴ40個分の草刈りを実施(石田橋周辺含む)



平成29年6月24日(土) 参加人数79名 可燃・不燃ごみ約30袋 資源収集カゴ50個分の草刈りを実施(石田橋周辺含む)



清掃活動及び草刈りは年3回程度を継続して行う予定

## 2-2. 前熊地区竹林整備の実施

### (1) 平成29年度香流川ワークショップ

1) 日時: 平成29年8月20日(日)

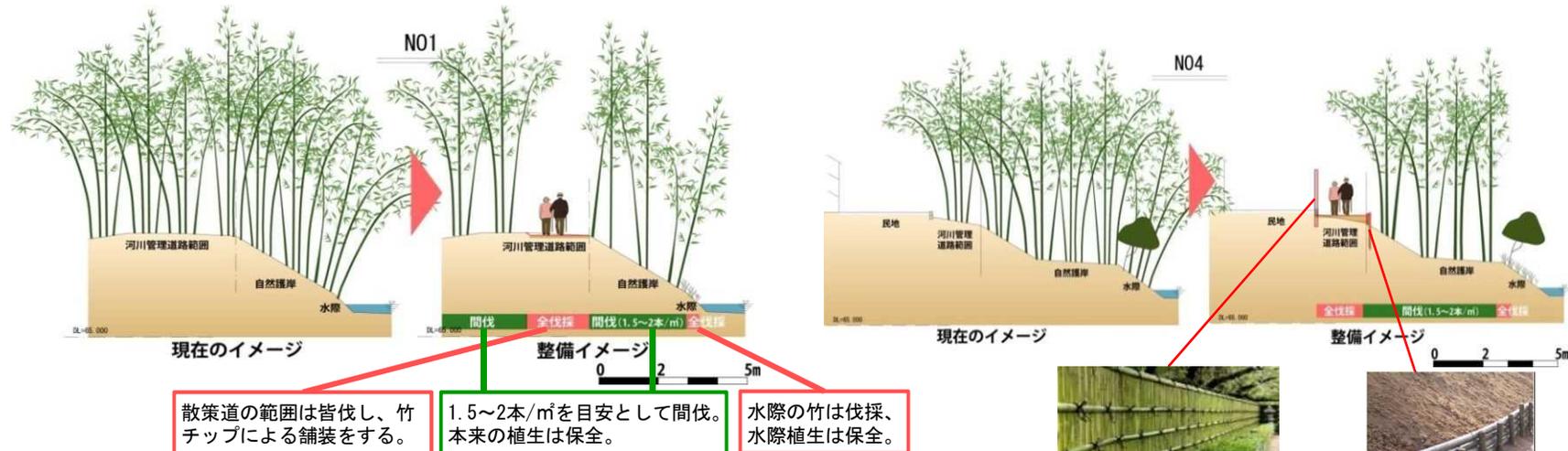
13:30~15:30

#### 2) 開催場所

福祉の家 研修室

#### 3) 参加人数: 15名

- ・下図に示す整備案が良いと意見を頂いた。
- ・維持管理は市と市民団体が協働するのが良いという意見が数多く得られた。
- ・人手を確保する方法が課題である。
- ・今後もワークショップを継続し、市民の声を整備に反映していく。



竹林整備イメージ案

竹垣や生垣等

竹柵土留工

## (2) 竹林整備人材育成講座

1) 日時: 平成29年11月4日(土)9:30~12:00  
平成30年 1月6日(土)9:30~12:00

### 2) 開催場所

福祉の家 研修室、香流川中上流域竹林部

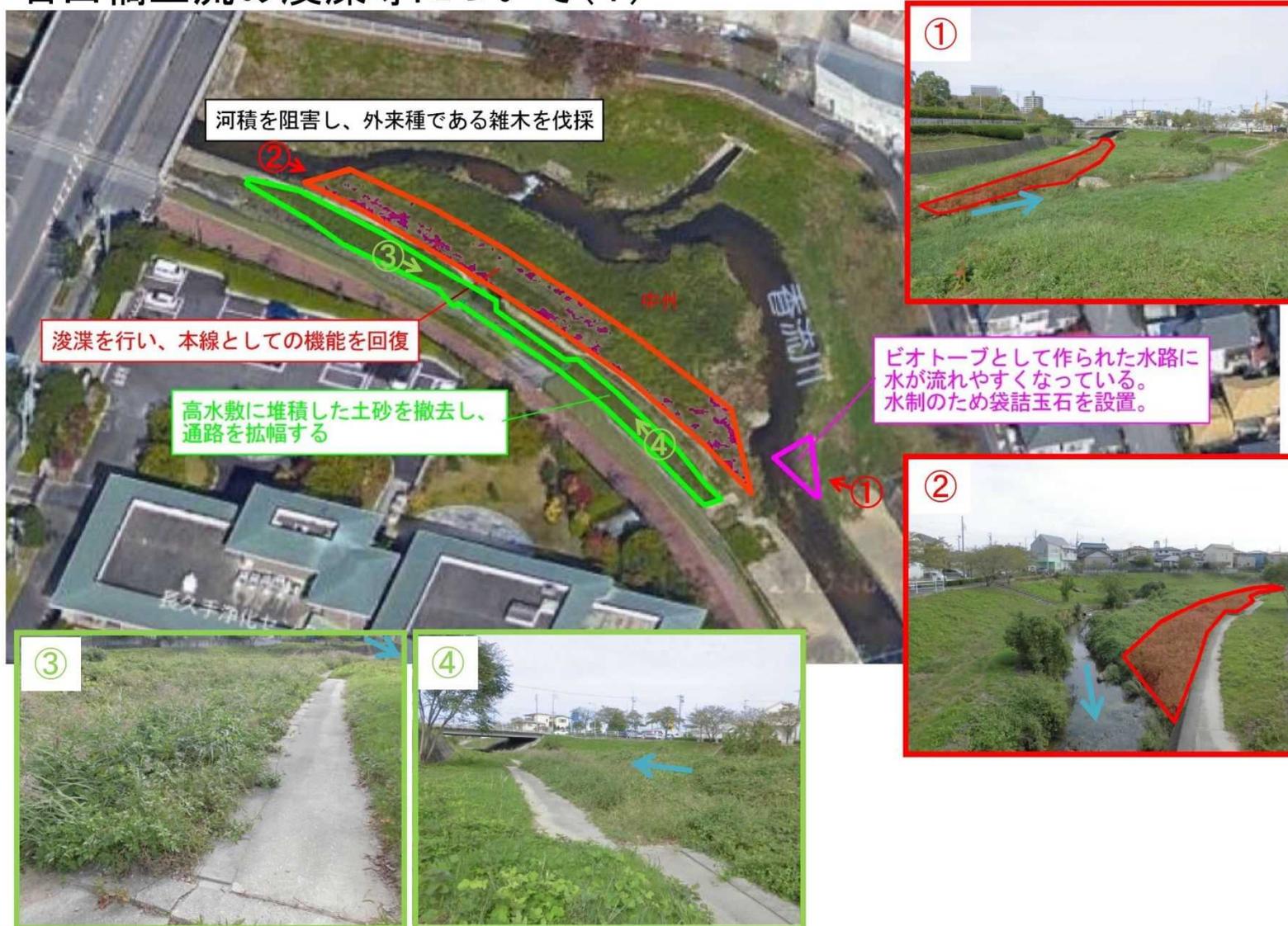
3) 参加人数: 11月4日(土) 27名  
1月6日(土)25名

ワークショップの意見を基に、長久手里山クラブ主催「竹林整備人材育成講座」の中で、竹林についての基礎知識を学び、実際に竹林の整備を実践で行いました。



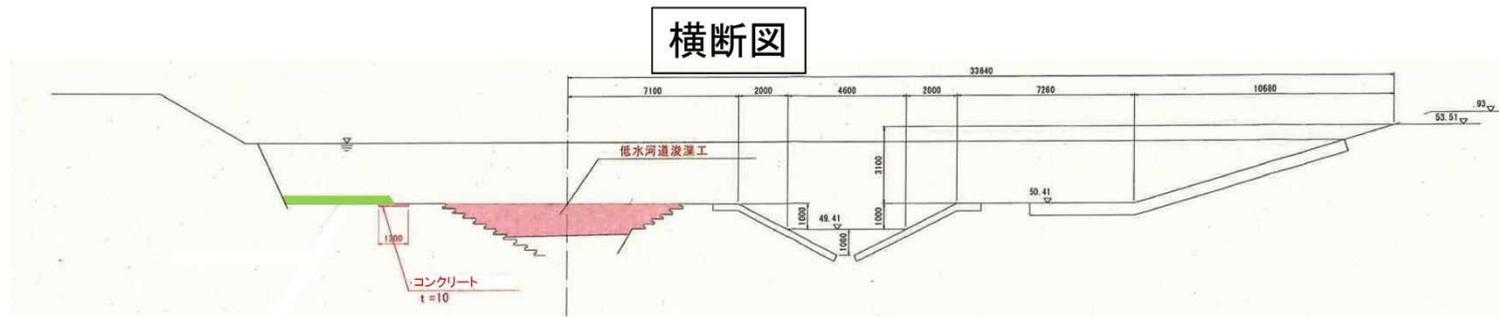
## 2-3. 平成29年度愛知県実施事業

### 石田橋上流の浚渫等について(1)



## 石田橋上流の浚渫等について(2)

平成30年1月15日時点



## 香流川整備計画 (香流川を活かしたまちづくり)



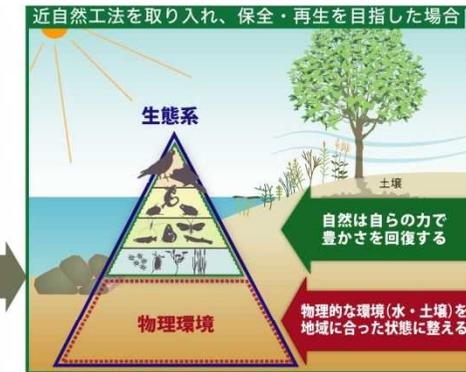
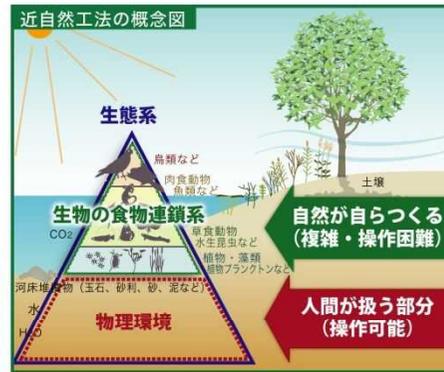
### 3. 今年度以降の実施事業について

# 3-1. 1号公園整備計画

## (1) 近自然工法とは

人間が自然（生態系）そのものをつくることはできない。  
人間ができるのは、物理的な環境（水・土壌など）を地域に合った状態に整えること  
その「しくみ」を整えれば  
自然は自らの力で豊かさを回復する  
（＝生態系を丸ごと保全できる）

近自然工法は、地域の生態系と物理環境の関係をできるだけ読み取りその「しくみ」の保全・再生を目指す



## (2) 近自然導入のコンセプト

香流川整備と一体となって、改変を最小限にし、生物群やそれらからなる生態系をできるだけ多様にするために、近自然のコンセプトを導入します。



### (3)ゾーニング図

#### 里地の丘

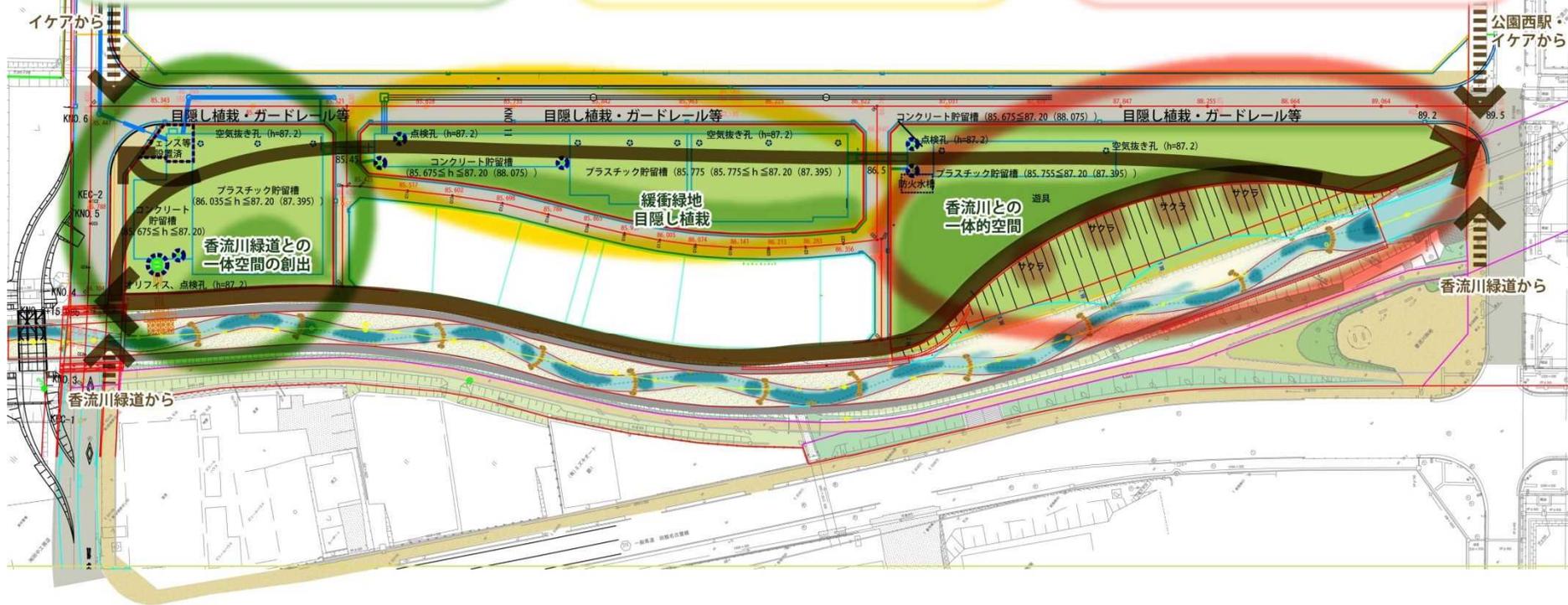
地域の自生種を植栽し、長久手市の丘陵地をイメージさせる丘とします。花や実・葉など四季を感じる自生種の丘と、香流川緑道と一体となって広がりのある緩やかな芝広場を創出します。自生種内の散策や花見、芝生遊びなど様々な楽しみを発信します。

#### 風光の丘

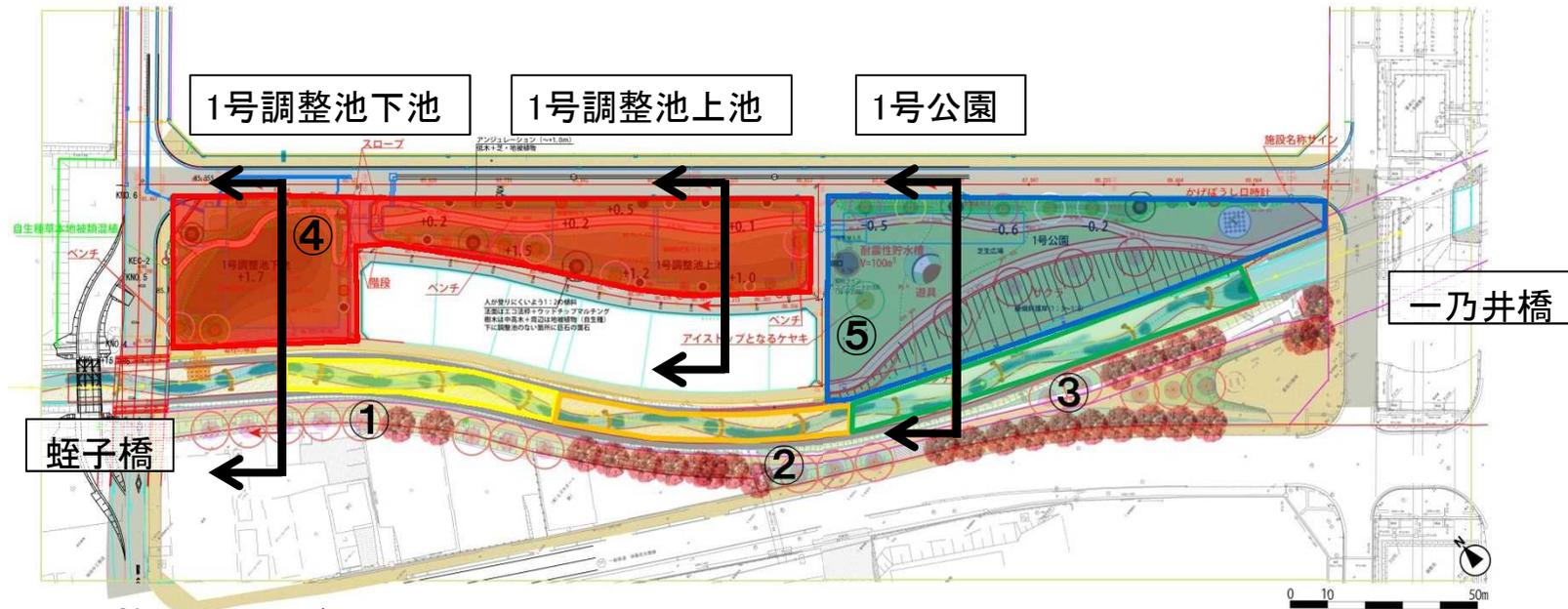
住宅側は緩衝緑地となる築山と四季を感じる目隠し植栽とします。南北の細長い緑地を活かした光と風の道となる空間とします。緩やかなアンジュレーションの植栽帯と芝生広場、自然な曲線の散策路、休憩スペースを配し、散策や休憩などを楽しめる空間とします。

#### 親水の丘

香流川の緩傾斜護岸と一体となって川に近づくことのできる空間とします。公園西駅や商業施設からアクセスしやすく、香流川と一体となった休憩スペースや芝生広場、遊具など、様々なアクティビティを誘発する空間とします。



#### (4) 整備イメージ平面図

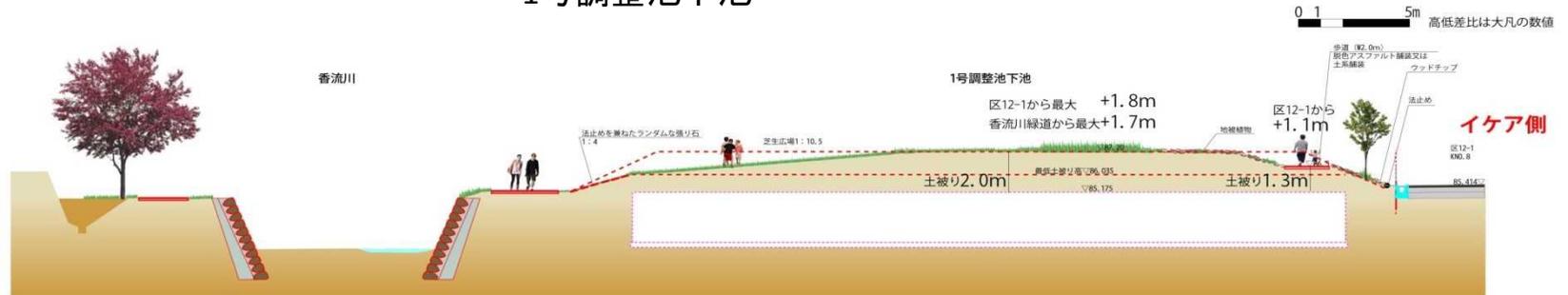


施工スケジュール

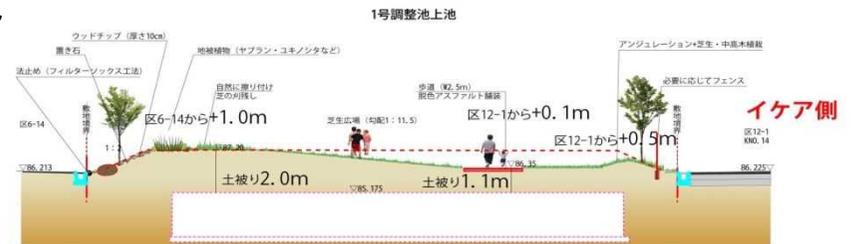
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
①				
②				
③				
④				
⑤				

## (5) 整備イメージ断面図

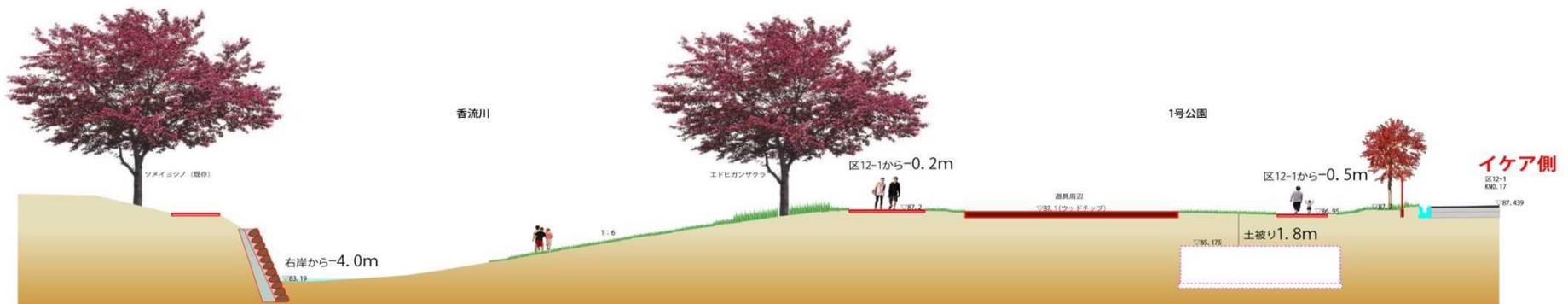
### 1号調整池下池



### 1号調整池上池



### 1号公園



## (6) 近自然工法導入箇所

### A: 水と緑、光と風をつなぐ

1号公園・1号調整池(上池・下池)全域

A-1: 多様な生息空間を創出する

- ・ 変化のある地形
- ・ 自生種を考慮した植栽

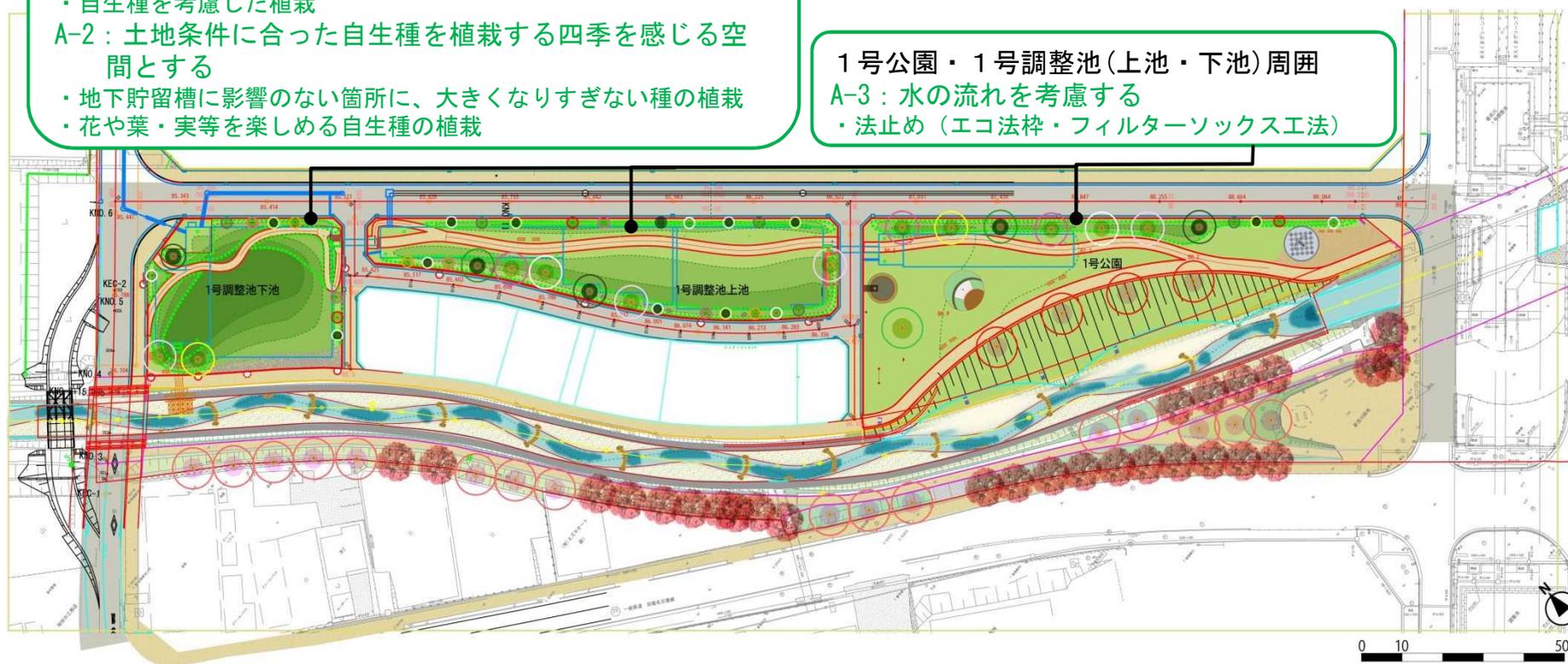
A-2: 土地条件に合った自生種を植栽する四季を感じる空間とする

- ・ 地下貯留槽に影響のない箇所に、大きくなりすぎない種の植栽
- ・ 花や葉・実等を楽しめる自生種の植栽

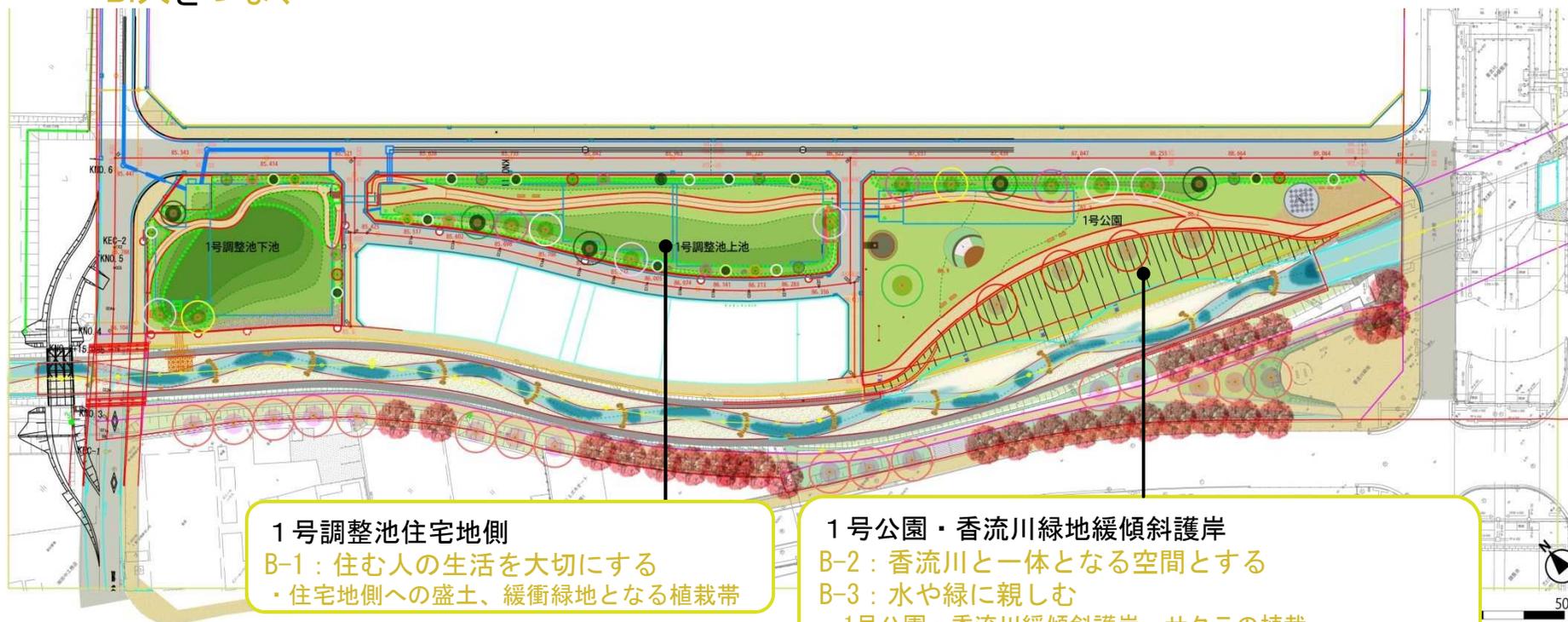
1号公園・1号調整池(上池・下池)周囲

A-3: 水の流れを考慮する

- ・ 法止め(エコ法枠・フィルターソックス工法)



## B:人をつなぐ

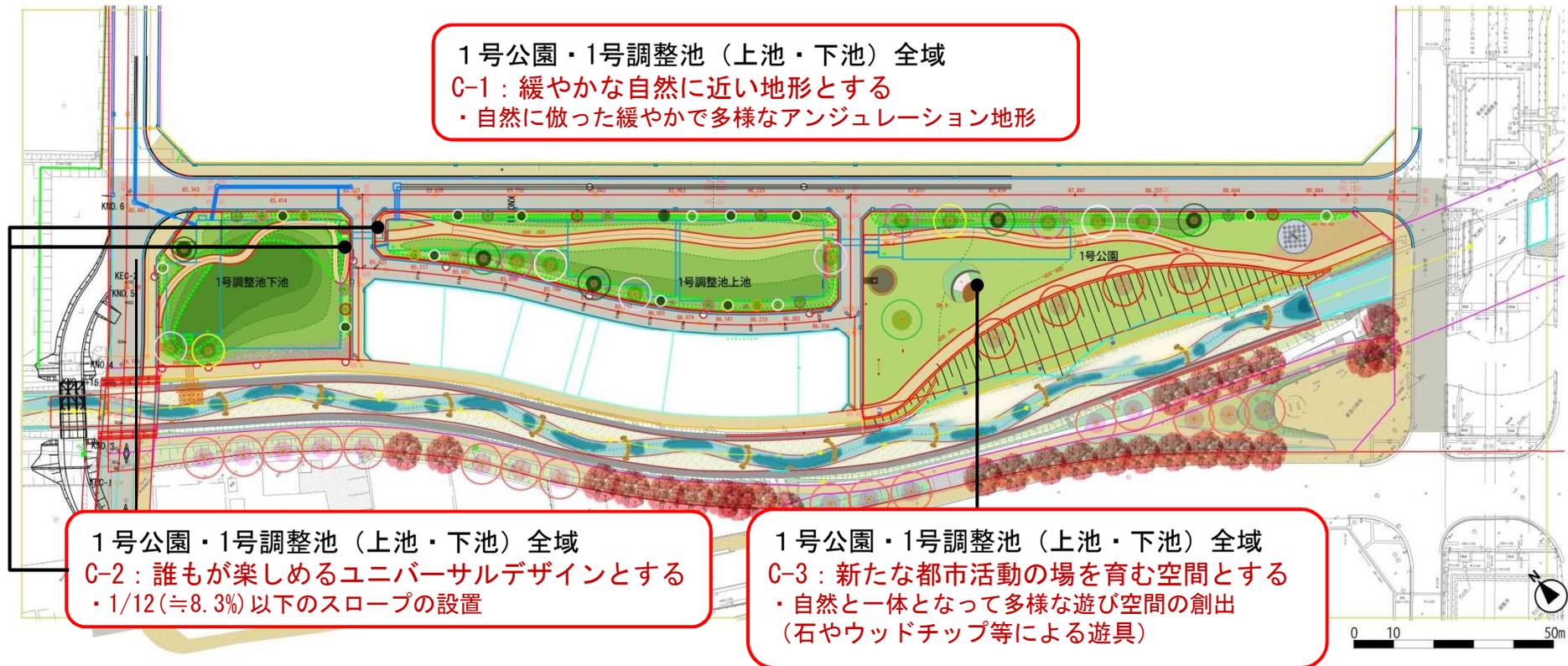


**1号調整池住宅地側**  
B-1：住む人の生活を大切にする  
・住宅地側への盛土、緩衝緑地となる植栽帯

**1号公園・香流川緑地緩傾斜護岸**  
B-2：香流川と一体となる空間とする  
B-3：水や緑に親しむ  
・1号公園：香流川緩傾斜護岸、サクラの植栽

**1号公園・1号調整池（上池・下池）・香流川緑地**  
B-4：香流川緑道とつながる歩行環境ネットワークとする  
・香流川緑道や公園西駅・商業施設などを回遊できる歩行ネットワーク

## C:未来をつなぐ



## (7) 整備イメージパース



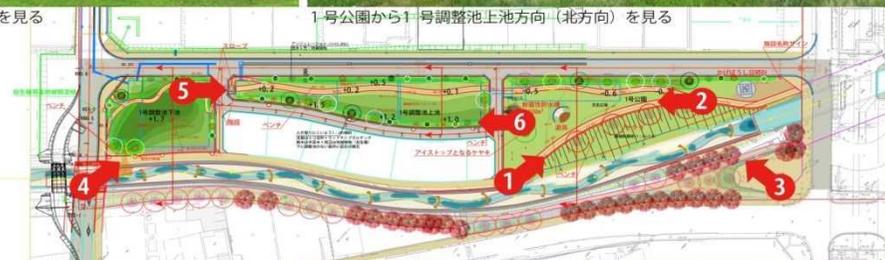
1号調整池下池から上池方向（南東方向）を見る



1号公園から1号調整池上池方向（北方向）を見る



公園西駅付近から1号公園（西方向）を見る



香流川鳥瞰から1号調整池下池（東方向）を見る



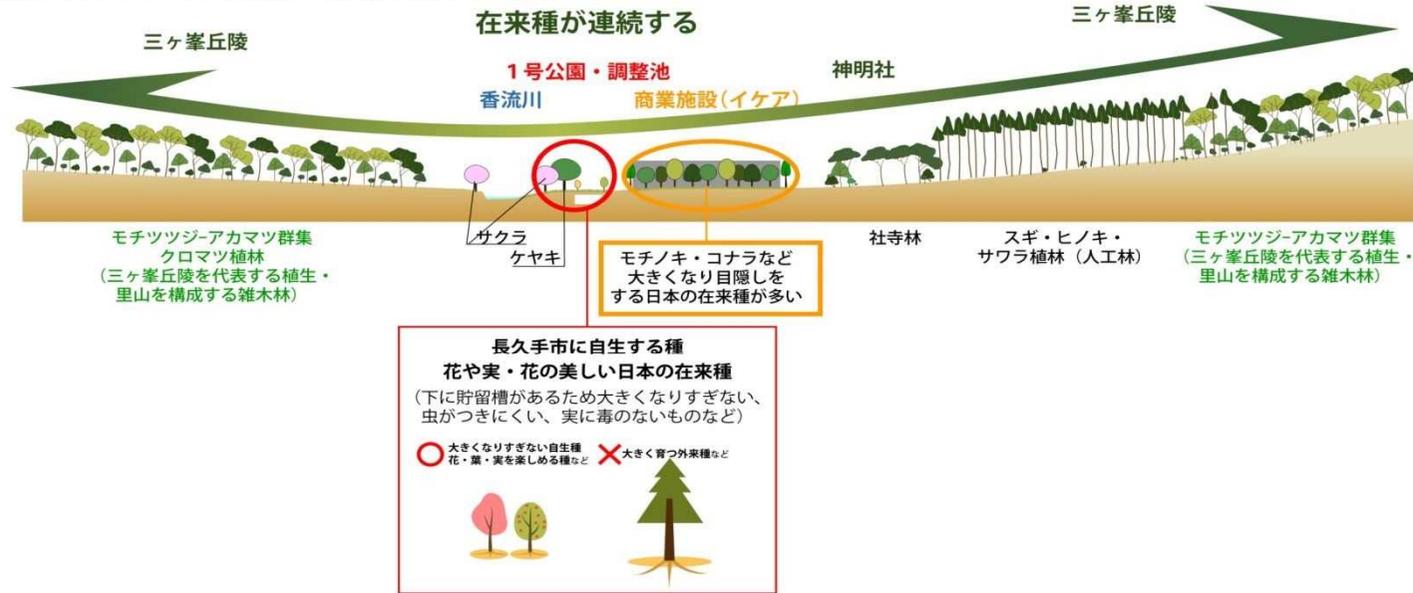
基本計画で提案された公園西駅周辺のイメージを今回のイメージに変更



香流川鳥瞰から1号公園（北方向）を見る

## (8) 植栽計画の考え方

### ■隣接する商業施設（イケア）との植栽計画の連携、緑のネットワーク



### ■植栽計画と風の道



# (9) 植栽配置図

落葉低木 (自生種)



ヤマトツツジ (春: 朱色の花) ナツハゼ (秋: 紅葉) ノリウツギ (夏: 白い花)



ムラサキシキブ (秋: 紫の実) ウメドモキ (秋: 赤い実) クロモジ (秋: 黒い実)

常緑低木 (自生種)



ナンテン (冬: 赤い実) シャリンバイ (春: 白・薄ピンク花)



アオキ (通年の葉、冬: 赤い実) ムラサキシキブ (秋: 紫の実)

落葉中木~小高木 (自生種)



ヤマボウシ (春: 白い花) シデコブシ (春: 白又は薄ピンク花)



マユミ (秋: 赤い実・紅葉) マンサク (初春: 黄花)

常緑中木 (自生種)



ソヨゴ (通年の葉・秋: 赤い実) アオキ (通年の葉、冬: 赤い実)



シダコブシ (春: 白又は薄ピンク花) ネズミモチ (通年の葉)



サクラ (小型~中型種)



コヒガンザクラ (春: ピンク花) マメザクラ (春: 薄ピンク花) カンヒザクラ (春: 濃いピンク花)

サクラ (大型種)



エドヒガンザクラ ヤマザクラ カスミザクラ

# (10) 植栽種の選定

花・実・紅葉の見ごろ(サクラ以外は剪定し樹形や樹高を整える)

		自生の樹高	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
サクラ(大型種)	エドヒガンザクラ	10-25m	薄いピンク色の花→新緑						紅葉-落葉			葉はなし		
	ヤマザクラ	10-25m	薄いピンク色の花→新緑						紅葉-落葉			葉はなし		
	カスミザクラ	10-20m	薄いピンク色の花→新緑→黒い小さな実						紅葉-落葉				葉はなし	
サクラ(小型~中木種)	コヒガンザクラ	5-10m	小ぶりでピンク色の多数の花→黒い小さな実-新緑						紅葉-落葉			葉はなし		
	マメザクラ	5-10m	小ぶりで薄いピンク色の花→赤い小さな実-新緑						紅葉-落葉			葉はなし		
	カンヒザクラ	5-10m	新緑						紅葉-落葉		葉はなし		濃いピンク色の多数の花	
花を楽しむ(中高木落葉樹)	シデコブシ	8-10m	小ぶりで白~薄いピンク色の花						紅葉-落葉			葉はなし		
	マユミ	3-8m	新緑	緑白色の小さな花(目立たない)					濃いピンク色の実-紅葉			葉はなし		
	ヤマボウシ	5-15m	新緑	白い大きい多数の花				赤い大きな実	紅葉-落葉			葉はなし		
	マンサク	5-10m	新緑					実(目立たない)	紅~黄色に紅葉-落葉		葉はなし		黄金色の多数の花	
葉や実を楽しむ(中高木常緑樹)	ソゴ	5-15m	常緑	白く小さな花(目立たない)					雌の木に赤い実				冬も葉が残る	
	ネズミモチ	5-8m	常緑	白く小さな多数の花					紫黒の実				冬も葉が残る	
花や葉や実を楽しむ(低木落葉樹)	ナツハゼ	1.5-3m	新緑(赤い葉)	小さい赤い花(目立たない)					紅葉が鮮やか・黒色の果実	落葉			葉はなし	
	ヤマツツジ	1-4m	新緑	朱色・白などの花					実(目立たない)				夏葉は夏から秋に出て一部は越冬	
	ムラサキシキブ	2-3m	新緑		淡い紫色の花(目立たない)				紫色の実	紅葉-落葉				
	ウメドキ	2-3m	新緑		淡い紫色の花(目立たない)				赤色の実	紅葉-落葉				
	ノリウツギ	2-5m	新緑					白い円錐形の花序		紅葉-落葉				
	クロモジ	3-5m	新緑	淡い小さな黄色の花					黒い実	紅葉-落葉				
葉や実を楽しむ(低木常緑樹)	ナンテン	2-5m	常緑	白く小さな花(目立たない)								赤い実を多数・長くつける(冬も葉が残る)		
	アオキ	1-3m	常緑	紫色の小さな花(目立たない)								赤い実を長くつける(冬も葉が残る)		
	シャリンバイ	3-5m		白い梅に似た花					黒紫色の実多数					

## 長久手市や本州に自生し、花や実、葉の美しい樹種

### シデコブシ(落葉)

東海地方の一部に自生。準絶滅危惧種。長久手市にも自生。日当たりのよい湿潤地を好む。病害虫は少ない(まれにカイガラムシ等)。



### マユミ(落葉)

日本に分布する自生種。実と紅葉が特長で、庭木として親しまれる。日当たりを好み乾燥にやや弱い。病害虫は少ない(まれにカイガラムシ等)。



### ヤマボウシ(落葉)

本州等に分布する自生種。初夏に白い花を咲かせ、秋の赤い実は食べられる。ハナミズキの近縁。病害虫は少ない(まれにイラガ等)。



### マンサク(落葉)

日本に分布する自生種。早春を代表する花木の一つ。早春黄金色の花を咲かす。花にやや臭いあり。病害虫は少ない(まれにカイガラムシ等)。



### ソゴ(常緑)

雌雄異株。長久手市にも自生する。枝葉が硬で、軽やかな印象を与える。成長が遅い。病害虫は少ない(まれにカイガラムシ等)。



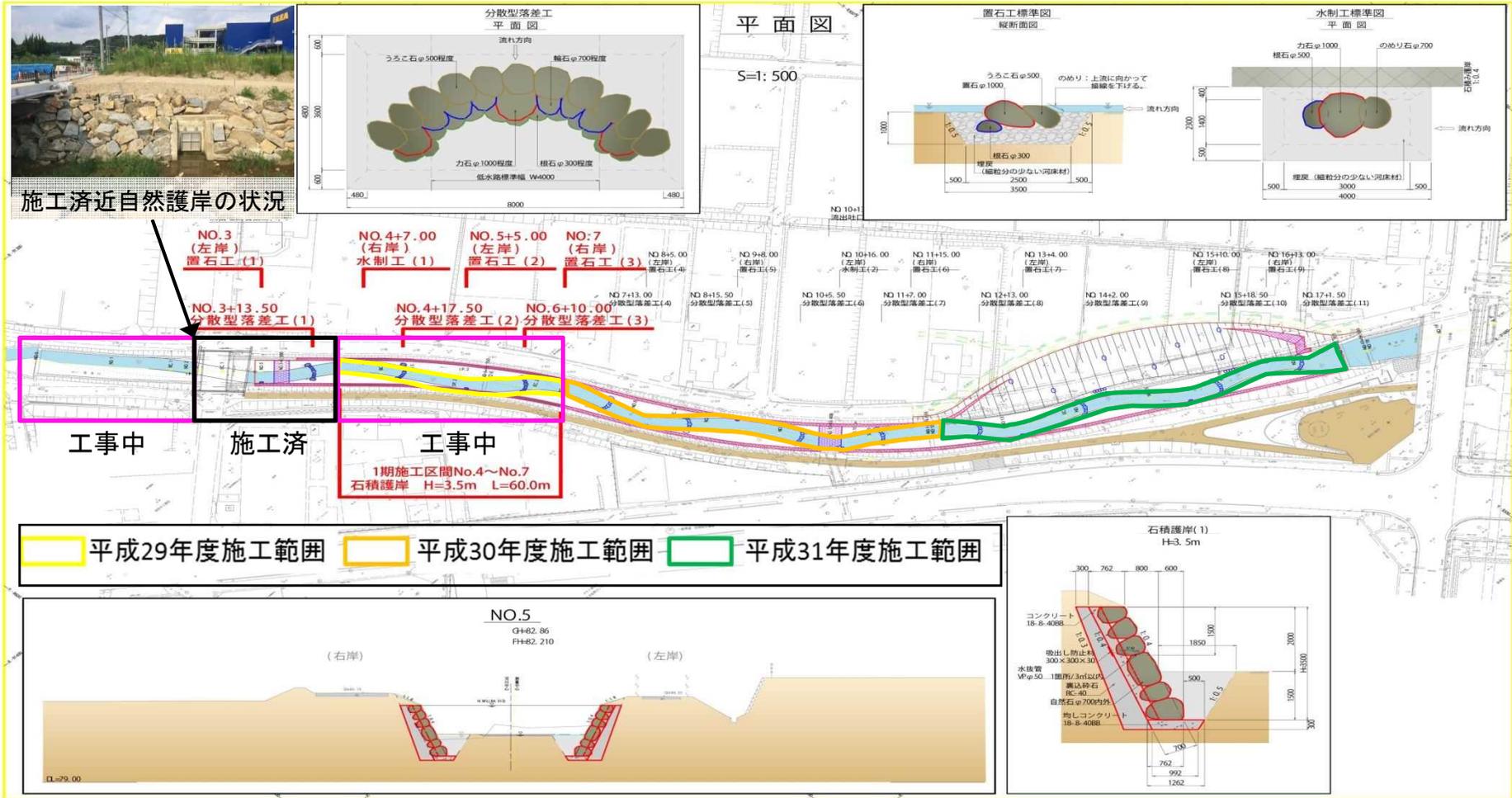
### ネズミモチ(常緑)

長久手市にも自生する。6月頃小さな白花を咲かせる。果実は秋に黒紫色に熟す。枝がよく伸びる。病害虫は少ない(まれにマエバカスカシノメイガ等)。



# 3-2. 香流川護岸近自然川づくり

## (1) 香流川護岸



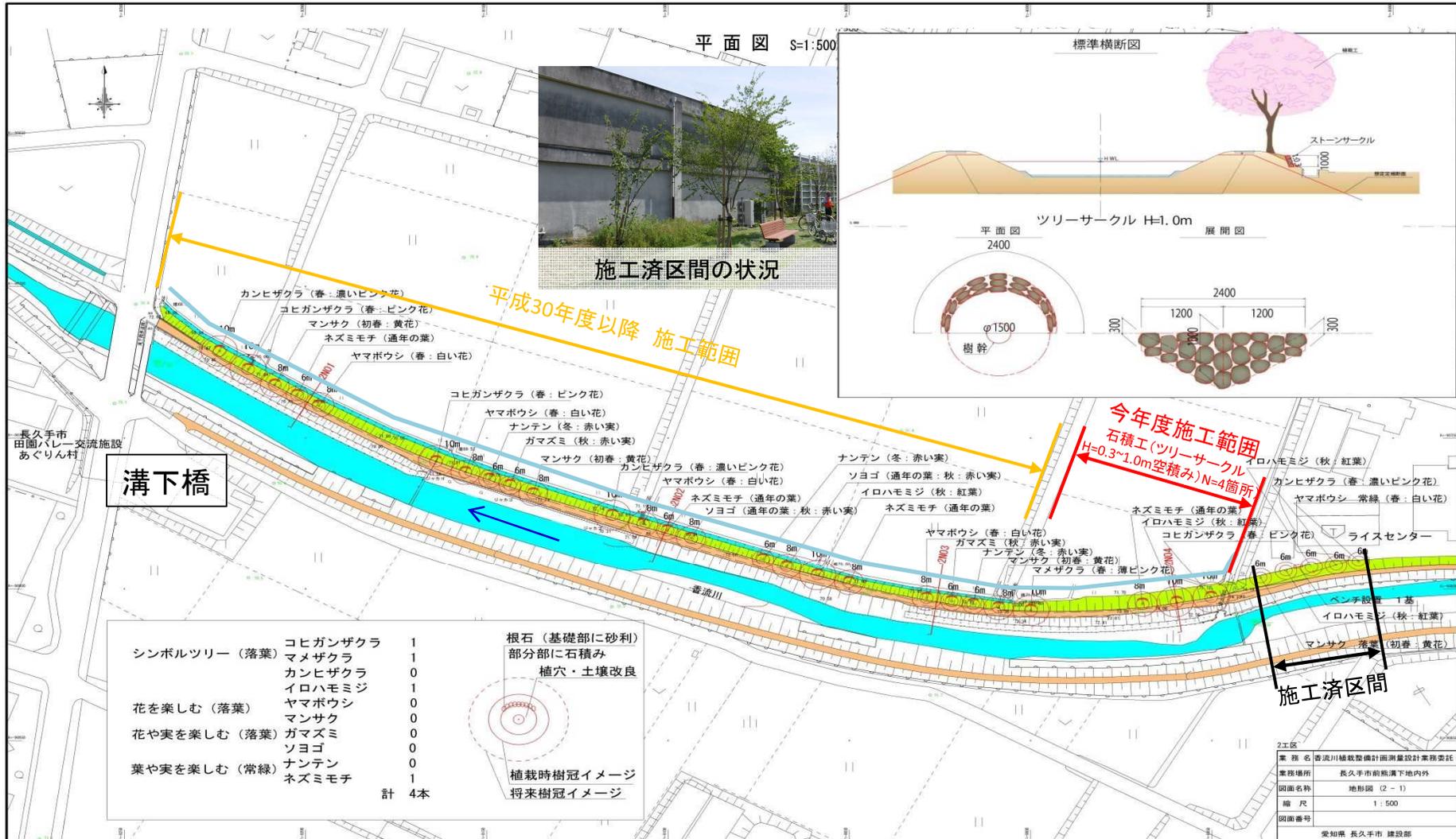
# (1) 香流川護岸整備工に伴う植栽計画

香流川護岸整備に伴い、サクラを一部伐採し、新たに植栽する。  
左岸後10m間隔、3種のランダム植栽

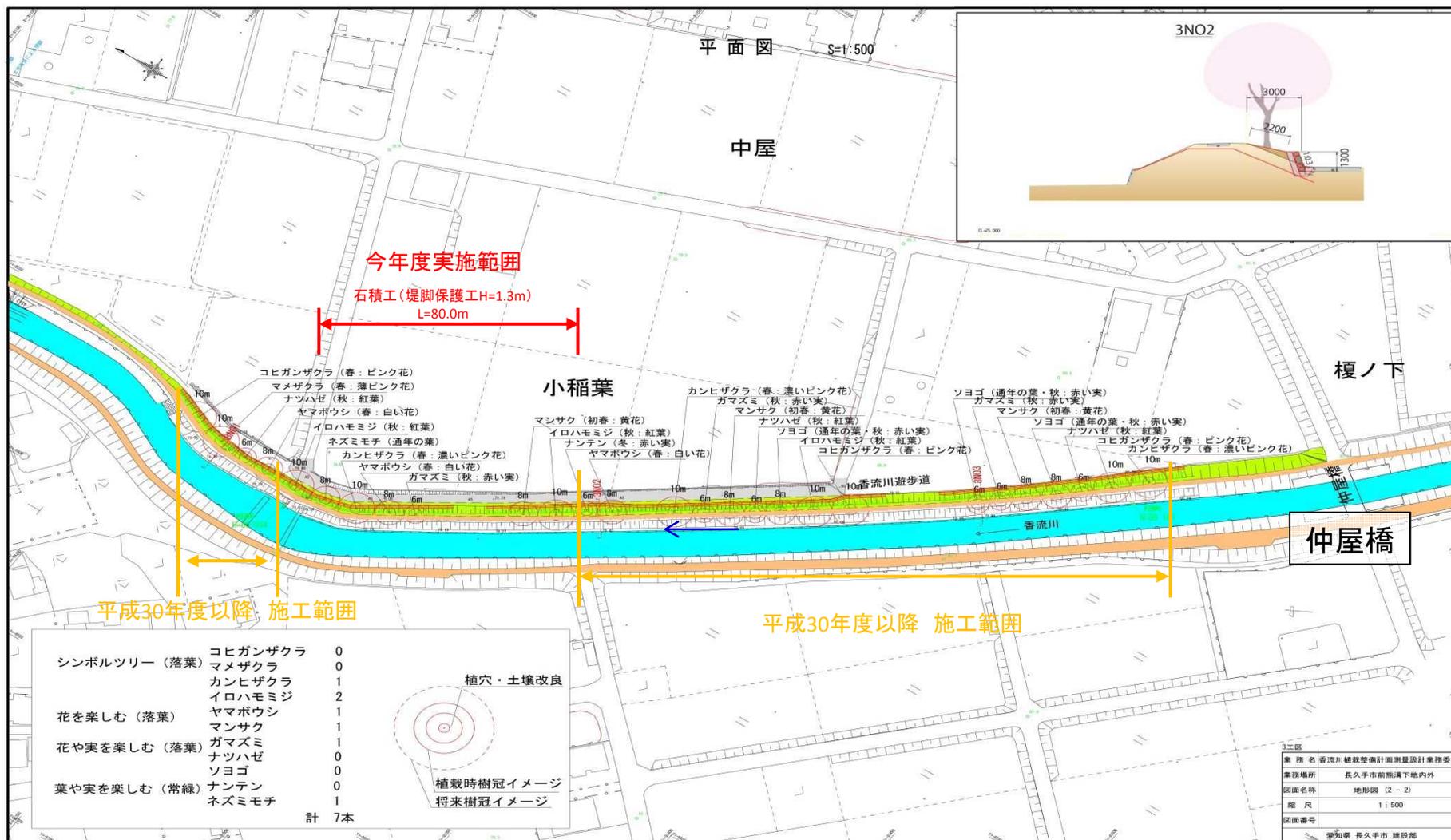


# 3-3. 香流川植栽整備計画

## (1) 溝下橋の上流右岸整備平面イメージ



## (2) 仲屋橋下流右岸整備平面イメージ



### (3) 整備イメージパース: 溝下橋上流右岸



(4) 整備イメージパース: 仲屋橋下流右岸



## 審議事項

---

ア. 今年度の実施事業の結果について

イ. 今年度以降の実施事業について

- 1号公園整備計画
- 香流川護岸近自然川づくり
- その他

これで説明を終わります